

主イエスに従う

ホープ・チャペル所沢

ヨハネ 21 章

「わたしの来るまで彼が生きながらえるのをわたしが望むとしても、それがあなたに何のかかわりがありますか。あなたは、わたしに従いなさい。」(ヨハネ 21:22、新改訳)

序文

イエス様は、父なる神様に従い、十字架につかれました。復活の主が弟子たちに求められたのは、やはり各自が十字架を負い、主イエスに従って行くことでした。私たちは、自分の行きたいところに行き、自分のやりたいことをしたいと願う傾向があります。しかし、自分の思い以上に大切なのは、神様があなたに何を願われているかということなのです。

1. 網を下ろすこと

(ヨハネ 21:1-8)

1) 夜、弟子たちだけでは何もとれませんでした。

1) 明け方、イエス様の指示に従うと、大漁となりました。

2. 食事をすること

(ヨハネ 21:9-14)

1) 弟子たちは、与えられた収穫の一部をイエス様にささげました。

1) イエス様は、弟子たちとの親しい交わりを求められました。

3. 羊を牧すること

(ヨハネ 21:15-17)

1) イエス様は、生き方の優先順位を先ず問われました。

1) イエス様は、その次になすべき働きを命じられました。

4. 栄光を現すこと

(ヨハネ 21:18-23)

1) イエス様は、ペテロの心を確かめました。

1) 神様は、一人ひとりにそれぞれ異なった計画を持っておられます。

結論:

イエス様は、弟子である私たちが歩む人生を通して神様の栄光を現すことを願っておられます。祈りを通して、神様が自分に何を求められているかを知り、主イエスに従う生き方をしていきましょう。

私たちの祈りと学び、話し合いと応用のために:

- 1) 12-13 節を読みましょう。あなたは、イエス様とどのような関係にありますか。
- 2) 15 節を読みましょう。あなたが最も愛しているのは、誰ですか。
- 3) 22 節を読みましょう。イエス様は、あなたにどんなことを願われていると思いますか。

101908hctj